胎内市デマンドシステム 導入業務提案ポイント

※ 運行エリア、運行時刻表等については、「のれんす号パンフレット」をご覧ください。

利便性向上と課題について ①

- WEB又はアプリ(以下「WEB等」という。)による「のれんす 号」の予約について
 - ・若者の利用促進のみならず、高齢者でも利用できる使いやすい仕様であるか。
 - ・利用者が料金、人数、無料券適用などの情報を予約の際に入力できるか。
 - ・中心市街地エリア→各エリア、各エリア→中心市街地エリアのそれぞれの運行時刻表に合わせた予約が可能であるか。
 - WEB等から予約後に、WEB等からキャンセルや時間の変更ができるか。
 - ・誤入力に対してのメール又は電話でのフォローは可能か。
- 到着予定時刻の確認及び通知機能について
 - ・到着の直前に呼出音やショートメール等により通知できる機能があるか。
 - ・予約した車両の位置情報を知らせることができるか。
 - ・予約状況をWEB等で確認することができるか。

利便性向上と課題について ②

- 運行データの活用及び独自提案について
 - ・公共交通計画の見直しや効率的な運行を検討する際に活用可能なデータか。
 - ・運行データを利用して、利用者の増加に関する提案や利用者の利便性、車両の運行効率向上の提案が可能か。
 - ・ 今後の利用状況を踏まえて、独自の提案が可能か。

- ドライバー、オペレーターの操作性確保について
 - ・地図と車両予約状況を同じモニターに並列して表示されるなど、オペレーターの負担が少なく、効率的な予約受付が可能であるか。
 - 運行車両ごとに運行エリアが特定でき、乗り継ぎにも対応できるか。
 - ・AIを活用した効率的な配車、運行ルートの作成が可能か。AIだけでなく、必要最低限の範囲で、オペレーターが手動で運行ルートの編集、運行車両の変更が可能か。

これまでの変遷

平成21年4月	•実証運行開始
平成21年6月	- 土曜運行の開始
平成22年4月	・定期券導入・村上市坂町病院、佐野医院、新発田市金塚駅まで延伸・早朝便、夕方便の増便
平成23年4月	・回数券のプレミア追加
平成24年4月	-年末運行の延長12/30まで
平成25年4月	・日曜、祝日運行の開始
平成29年9月	・市内唯一の路線バスが廃止
平成31年1月	•乗車50万人達成

のれんす号の運行方法

	特徵
運行方式	・自由経路ドアtoドア型 市内全域(ただし、奥胎内エリアは除く)を特定の停留所を設けずに ドアtoドアで運行する。
運行ダイヤ	基本ダイヤ型 「中条築地エリア」「乙エリア」「黒川エリア」「中心市街地エリア」に別 けて各エリアからの概ね発時刻を定めたダイヤにより運行する。
発着地自由度	・ドア(自宅等)⇔ドア(自宅等) & ドア(自宅等)⇔乗継施設 基本的には発着地をドアtoドアで運行するが、「中条築地エリア」「乙 エリア」「黒川エリア」から「中心市街地エリア」を除く各エリアを移動 する場合は、「中心市街地エリア」にある乗継所兼予約センター(中条駅観光 交流室)で乗継が必要となる。
その他	 ・ジャンボタクシー(9人乗)を基本とし、セダン型タクシー車両も使用する。 ・電話予約は利用の1週間前から1時間前まで。ただし、下記の便の予約は、前日の17:00まで。 7:00、8:00、8:30、9:00 ・利用は登録制とし、事前登録か初回利用時に必要な情報を登録する。

のれんす号の委託内容

		内容		
運行委託契約				
	委託先	胎内市ハイヤー・タクシー協会 [(株)中条タクシー、藤観光タクシー(株)]		
	委託内容	容・車両の運行業務		
		平日日中便	ジャンボタクシー7台、中・小型1台 (うちジャンボタクシー1台、中・小型1台は午前のみ)	
		土曜休日便	ジャンボタクシー2台、中小型3.5台 (うちジャンボタクシー1台は午前のみ)	
		7:00便	予約に応じて運行	
		18:00便	中小型3台	
		・ 土日祝日の予約受付業務		
運営	運営委託契約			
	委託先	(株)中条タクシー ・電話予約受付、運賃の管理、予約センター		
	委託内容			

のれんす号の運賃体系

	料金	備考
高校生以上	300円	
小中学生	150円	
未就学児	無料	
回 数 券	高校生以上 3,000円(11枚つづり) 小中学生 1,500円(11枚つづり)	中条町商工会を 通じ、市内商店等 で販売
定期券	高齢者(65歳以上)・障害者 10,000円(1ヶ月) 高 校 生 5,000円(1ヶ月)	中条町商工会、黒川商工会で販売

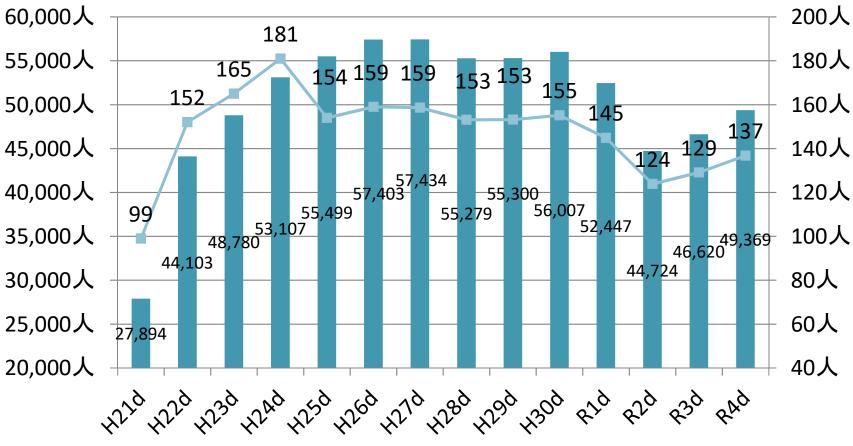
※ 料金、回数券については乗車時に支払う。

利用状況の前年度比較

	令和4年度	令和3年度	増 減
延べ利用者数	49,369人	46,620人	2,749
1日あたり平均利用者数	136.76人	129.14人	7.62
平日平均利用者数	167.81人	159.68人	8.13
土曜平均利用者数	90.84人	78.45人	12.39
日曜平均利用者数	52.80人	50.25人	2.55
祝日平均利用者数	68.07人	65.40人	2.67
日•祝平均利用者数	56.27人	53.70人	2.57
土日祝平均利用者数	71.17人	64.49人	6.68

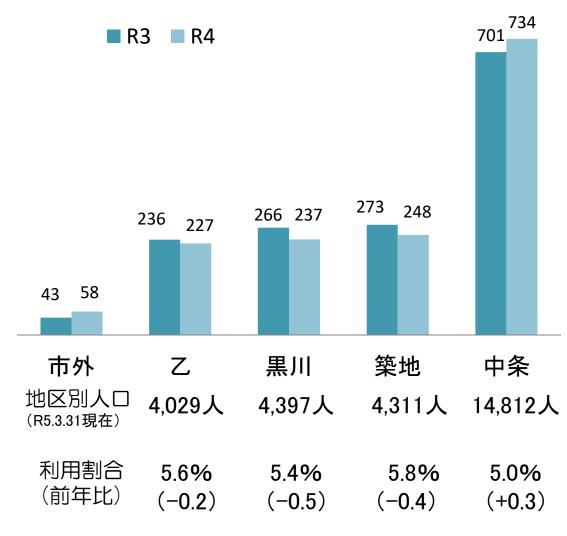
利用状況の推移





「のれんす号」利用者数は、H25年度からH30年度までは横ばいで推移していましたが、R2年度はコロナによる利用自粛が影響し、前年比▲14.7%の減少とのれんす号の運行開始以来最大の落ち幅となりました。R3年度以降はコロナウイルスの警戒感が薄れ、利用者数は持ち直しつつあります。

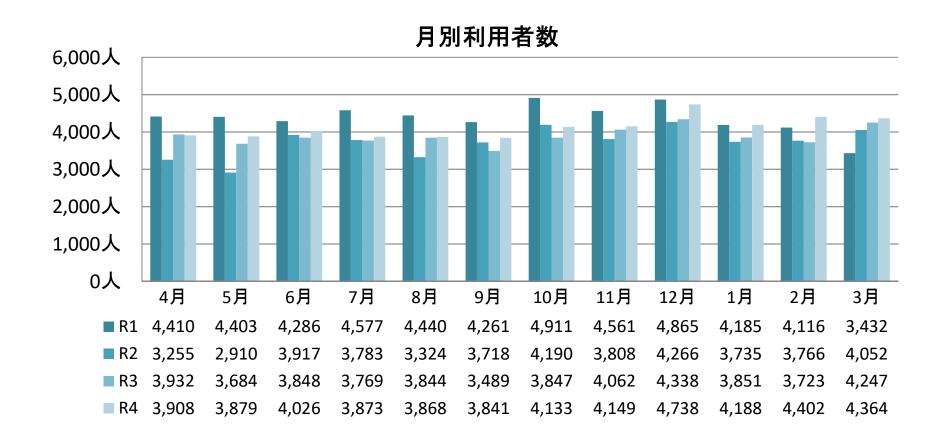
地区別利用者数(実人数)



地区別人口の多い中条地区の利用が約半数を占めています。 年間利用者数(実人数)はコロナ禍前の令和元年度と比較すると 155人少なく、コロナ禍前の水準には回復していません。

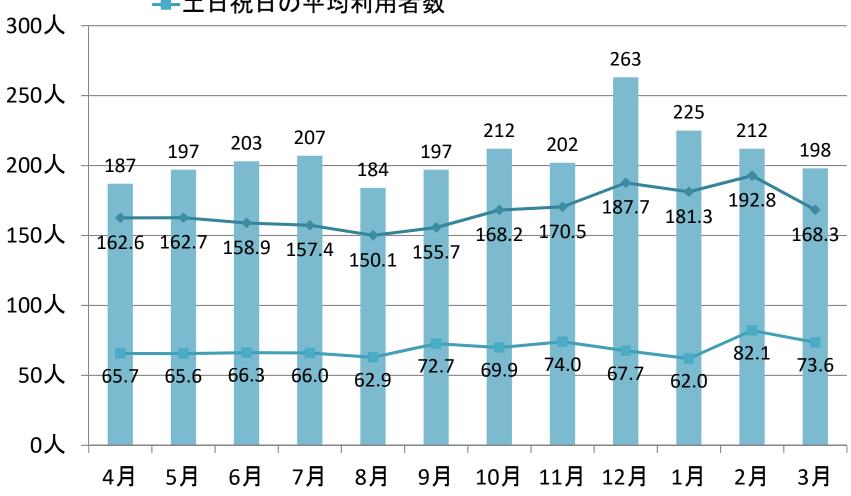
年間利用者数	1,504人
(実人数)	(-15人)
胎内市人口	27,549人
(R5.3.31現在)	(-302人)
利用割合	5.5%
(前年比)	(±0)

利用者増加要因について

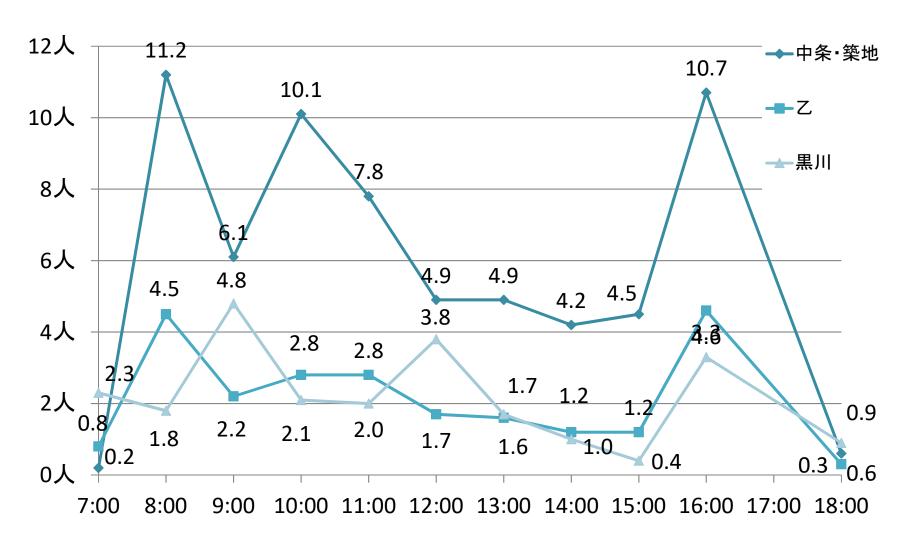


月別1日当たり最大及び平均利用者数

- ■1日当たりの最大利用者数
- →平日の平均利用者数
- -- 土日祝日の平均利用者数

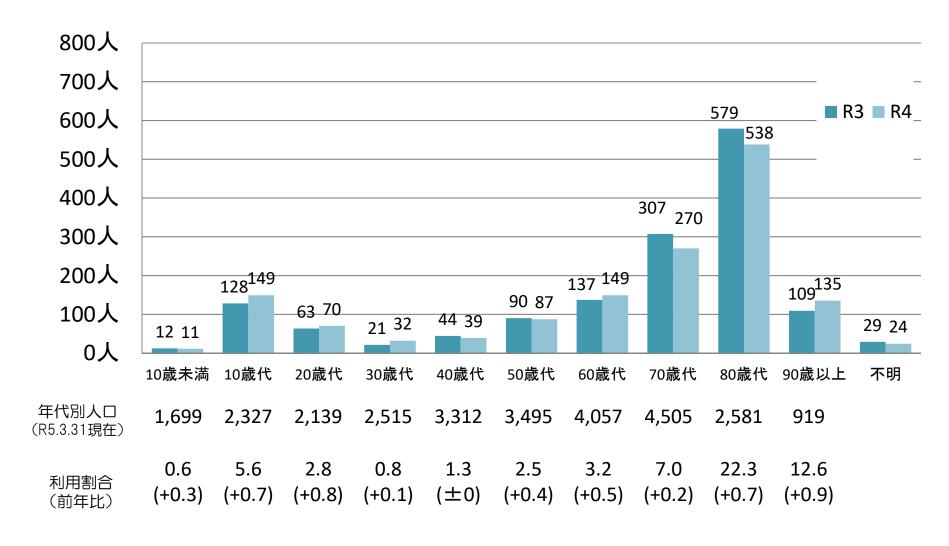


時間帯別平均利用者数



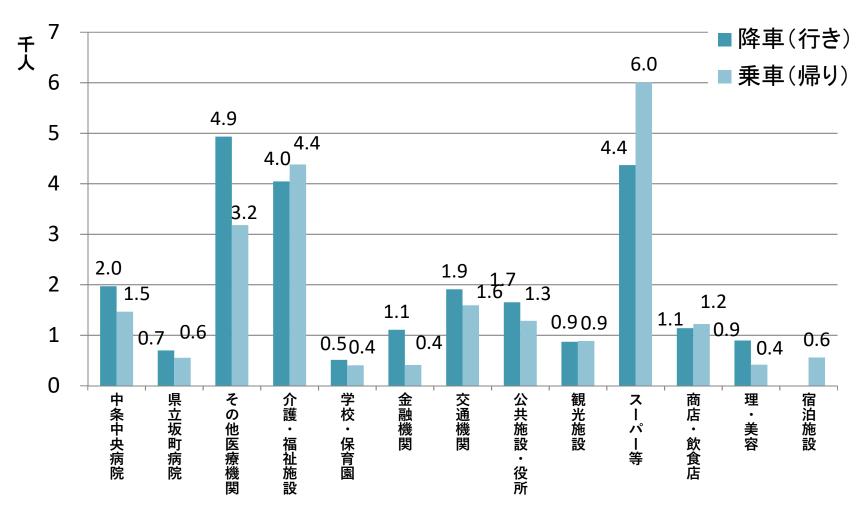
7時~8時台は通勤・通学利用が多く、10時台は高齢者の通院や買い物利用が多くなっています。

年代別利用者数(実人数)



60歳以上の利用が70%以上を占めており、高齢者の利用割合が高くなっています。

場所別利用者数



高齢者の利用率が高いことから、医療機関の割合が高くなっています。 中条中央病院、その他医療機関への移動手段として利用した帰りに、スーパーなどを利用 してから帰ることが定着していると考えられます。